

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人相扶会

1 地域の概況

当法人が所在する広島県庄原市では、世帯数、人口とも減少しています。

高齢化率は上昇していますが、人口減少に伴うもので、高齢者数は、合併時の平成 17 (2005) 年の 15,600 人から年々減少し、令和 2 (2020) 年 9 月末現在の高齢者数は 14,816 人、高齢化率は 43% を超え、令和 7 (2025) 年には高齢化率が 44.7%、後期高齢者 (75 歳以上) の割合も 28.4% に達すると見込まれ、高齢者 1 人を 15 歳から 64 歳の市民 1 人で支えることが予測されています。

過疎化・高齢化等に伴う、地域・福祉力の低下も課題とされ、介護・福祉サービスの重要性は今後も高まるものと考えられます。

庄原市の世帯数と人口

	世帯数	人口(男)	人口(女)	人口(計)	高齢化率
平成 30 年 3 月末	15,650	17,036	18,874	35,910	42.0%
平成 31 年 3 月末	15,520	16,751	18,490	35,241	42.4%
令和 2 年 3 月末	15,427	16,453	18,106	34,559	43.0%
令和 3 年 3 月末	15,331	16,108	17,688	33,796	43.7%
令和 4 年 3 月末	15,110	15,801	17,290	33,091	44.1%

※高齢者化率 (65 歳以上の比率) 住民基本台帳人口・世帯数 (外国人を含む。)

高齢者人口の推計 国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計

2 法人の取組み

一昨年度から新型コロナウイルスの影響は大きく、感染対策のため計画していた事業の中止や縮小をせざるを得ない状況が続いています。このような中においても感染対策を行い、可能な限り、施設内行事や地域交流 (介護職員初任者研修等) などを行いました。

生活を支える福祉・介護サービスとして、責任を持って事業を継続できるよう職域毎に取組みを行い、研修や会議、記録等の ICT 化等、感染防止と事業の効率化等も進めています。

一方、介護・福祉人材の確保が難しい状況は深刻化しています。法人内においては、新たに一般企業向けの (有料) 人材サイトへの登録や「職員の紹介制度」の創設等により職員確保に力を入れています。

地域においては、人材確保の困難、利用者の減少を理由に介護サービス事業 (所) を統廃合の動きがあり、地域によっては居宅介護支援、訪問看護等のサービスが提供できない状況も生じています。

これに対応して、当会の可能な範囲でサービスエリアを拡充しながら、地域生活が継続するための取組みを重ねています。

3 法人の状況

- 1) 理事 6名 2) 監事 2名 3) 評議員 7名
2) 理事会 5回
 開催日 6月1日、6月22日、12月8日、2月11日、3月29日
3) 評議員会 1回
 開催月 6月22日

4 職員の状況

	職 種	人 数
1	正職員	93名
2	嘱託職員	25名
3	パート	67名
	合 計	185名

令和4年3月31日 現在
男53名 女132名 (平均年齢51.40歳)
(1) 嘱託医師を含む。
(2) 3月31日付退職者を含む。

5 実施事業等

- 1) 介護保険法、障害者総合支援法等に基づく事業所及びその他の事業運営
- ・特別養護老人ホーム相扶園 (定員52名) ・短期入所生活介護事業所相扶園
 - ・相扶の郷居宅介護支援事業所 ・第二相扶の郷居宅介護支援事業所
 - ・庄原市デイサービスセンター相扶園 ・訪問看護ステーション相扶
 - ・庄原市デイサービスセンター第二相扶園 ・訪問介護事業所相扶園
 - ・訪問入浴介護事業所相扶園 ・庄原市老人介護支援センター相扶園
 - ・相扶の郷相談支援事業所 ・訪問給食事業所相扶園
 - ・認知症高齢者グループホーム ビハーラ相扶 (定員18名)
 - ・デイサービスセンター三次相扶園 ・三次相扶の郷居宅介護支援事業所
 - ・養護老人ホーム寿園 (特定施設入居者生活介護) (定員50名)
 - ・小規模多機能ホーム本町相扶園 ・光寿保育園 ・あんしんタクシー
- 2) 法人が独自に実施する事業
- ・相扶生きがい教室 (高齢者を対象とした健康づくり介護予防事業)
 庄原:「ゆめさくら」毎月第3、第4木曜日
 - ・介護職員初任者研修 (広島県指定)
- 3) 研修の実施、参加
- ①法人内研修 (毎月第2火曜日夜間) ※実践発表含む・職域内研修等

②外部の研修（障害相談支援専門員関係研修、主任介護支援専門員、更新研修等の法定研修）

③その他、サービスの質を高めるための研修参加

広島県老人福祉施設連盟、広島県社会福祉協議会、広島県等が開催するもの等
（主にオンライン研修を含む）

6 地域福祉・貢献事業

1) 相扶生きがい教室

法人独自に高齢者の生きがい活動、文化活動を支援する通いの場を運営しています。地元の観光商業施設や公民館等を活用して地域の活性化にも協力しています。

	実施回数	参加者（のべ）	スタッフ（ボランティア・職員）
庄原 会場	3	59	12（実人員）
	プログラム：開講式、講座「管理栄養士の話」、干支の手芸、レクリエーション、体操		

2) 介護職員初任者研修

13名（男2名・女2名）が受講し全員が修了。

3) 庄原市介護サポーター研修の実施

庄原市から委託を受け、研修プログラムの立案、講師派遣（6名）等を実施。実習を演習に振り替える等して実施

4) 職員派遣・参加 他

①行事会議への派遣

地区民生委員協議会、老人クラブ、自治会、サロン等での講話やレクリエーション
キャラバンメイト（認知症サポーター養成）、地域ケア会議
障害者支援事業所連絡協議会、障害者支援協議会相談支援部会

②広島県・庄原市行政関係

地域ケア推進会議等、備北地域保健対策協議会 地域包括ケア関係会議
地域ケア会議 介護部会・ワーキング

③地域関係行事

中止：山内ふるさと祭、三次市健康福祉まつり、酒屋ふるさと祭 等

④その他

- ・びほくいいききネット（三次地区医師会、広島県老人福祉施設連盟が共同運営）を運営する広島県備北保健医療福祉推進協議会の事務局を担当
- ・庄原市地域福祉ネットワーク会議への参画。庄原市内の社会福祉法人、社会福祉事業を行う法人、事業所の組織

- ・庄原市介護人材確保等協議会への参画。市内の介護事業所と連携し人材確保等に取組む

7 寿園・相扶園 入退居者の概況等

1) 入所者の状況（地域別）

養護老人ホーム 寿園				特別養護老人ホーム 相扶園			
市町村名	男	女	計(名)	市町村名	男	女	計(名)
庄原市	12	37	49	庄原市	4	39	43
三次市	0	1	1	三次市	2	7	9
安芸高田市(高宮)	0	0	0	神石高原町	0	0	0
合 計	12	38	50	合 計	6	46	52

※1 養護老人ホームは市による緊急措置(虐待等)により定員 50 名以上の入居もある。

※2 ビハラー相扶は、地域密着型サービスのため、全員が庄原市在住（18 名）

2) 退居者の状況

施設	入居者数	退所理由等
養護	8 名	死亡 7、入院 1、他施設入所 0
特養	14 名	死亡 11、入院 3

8 入居施設の状況

1) 行事の状況 寿園を中心とした全体行事等

月 日	内 容	月 日	内 容
4 月 8 日	花まつり	1 月 1 日	新年互礼会
9 月 15 日	敬老式典	1 月 18 日	とんど
9 月 22 日	彼岸追弔法要	3 月 16 日	年回法要
11 月 1 日	開園記念式典		

毎月の行事

行事名	内容・参加者数
白鶴会御法話	朝のお勤めとご法話 平日実施
相扶会（入居者自治会）	入居者による自治会 第 4 火曜日
ショッピング（職員代行含む）	ジョイフルでの買物 第 3 土曜日実施
口腔ケア（歯科衛生士訪問）	1 回に 2 名の口腔ケア実施
大正琴クラブ（月 2 回）	外部講師 第 1 日曜日・第 3 日曜日
お花クラブ（月 2 回）	外部講師 第 2 火曜日・第 4 火曜日
外部医療機関への通院 （送迎と同行支援等）	水・木・金実施

定期行事（年 4～6 回）

行事名	実施回数	備 考
喫茶えがお（ボランティア）	0 回	感染防止のため中止
環境整備（屋外清掃）	9 回	施設内・施設周辺の清掃

2) 養護老人ホーム寿園

① 入居者の状況 (平均 89.2 歳)

男性 12 名 (平均 87.5 歳 最高齢 103 歳) 女性 38 名 (平均 89.3 歳 最高齢 103 歳)

②入居者の介護度 (平均要介護度 ※認定があるもの 40 名の平均)

要支援 1 (0 名) 要支援 2 (1 名) 要介護 1 (10 名) 要介護 2 (19 名)
要介護 3 (6 名) 要介護 4 (3 名) 要介護 5 (1 名)

③離床への支援

・食 事

ア) 食事の場所

食堂 (48 名) 居室 (2 名) その他 (主治医指示食事中止 : 0 名)

イ) 福祉用具の使用状況

車椅子 (保有 12 台・貸与 11 台・個人 0 台)

歩行器 (保有 5 台・貸与 7 台・個人 6 台)

ベッド (保有 48 台・貸与 8 台・個人 0 台)

・排 泄

ア) オムツ使用者

常 時 (5 名 : 1 日平均 5 回) 昼間のみ (0 名 : 1 日平均 0 回)

夜間のみ (1 名 : 1 日平均 2 回)

・入 浴 ※対象者に対して、実際に入浴等を行った回数

	対象者	入浴日	回数
特 浴	2 名	月・木	2 回/週
清 拭	2 名	月・木	1~2 回/週

④クラブ活動・行事参加の状況

クラブサークル名	実施回数	開催状況	担当職員名
大正琴	8 (平均 3 名参加)	月 2 回	外部講師・ケアワーカー
お花	11 (平均 5 名参加)	月 2 回	外部講師・ケアワーカー

⑤サービス実施状況 (介護保険の特定施設利用者のみ)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計 (名)
R2 年度	0 名	0 名	54 名	148 名	116 名	12 名	0 名	330 名
R3 年度								
比率	0%	0%	16%	45%	35%	4%	0%	100.0%

※注意 「比率」は四捨五入のため合計が 100%にならない場合があります。以下の表も同様です。

8 入居施設の状況

1) 行事の状況 寿園を中心とした全体行事等

月 日	内 容	月 日	内 容
4月8日	花まつり	11月2日	開園記念式典
8月8日	初盆追弔法要	1月1日	新年互礼会
9月15日	敬老式典	1月19日	とんど
9月18日	彼岸追弔法要	3月18日	年回法要

毎月の行事

行事名	内容・参加者数
白鶴会御法話	朝のお勤めとご法話 平日実施
相扶会（入居者自治会）	入居者による自治会 第4火曜日
ショッピング（職員代行含む）	ジョイフルでの買物 第3土曜日実施
口腔ケア（歯科衛生士訪問）	1回に2名の口腔ケア実施
大正琴クラブ（月2回）	外部講師 第1日曜日・第3日曜日
お花クラブ（月2回）	外部講師 第2火曜日・第4火曜日
外部医療機関への通院 （送迎と同行支援等）	水・木・金実施

定期行事（年4～6回）

行事名	実施回数	備 考
喫茶えがお（ボランティア）	0回	感染防止のため中止
環境整備（屋外清掃）	9回	施設内・施設周辺の清掃

3) 特別養護老人ホーム相扶園

①入居者の状況（平均91.6歳）

男性7名（最高齢 103歳） 女性 45名（最高齢 102歳）

②入居者の介護度（平均要介護度：4）

要介護1（0名） 要介護2（0名） 要介護3（10名）
要介護4（34名） 要介護5（8名）

③入居者の認知症状況（N式老年者用精神状態尺度）

軽度（2名） 中度（28名） 重度（20名）

④リハビリテーションの実施状況（平均値）

- ・ラジオ体操（毎日） 毎回参加（25名） 半分以上参加（3名） 時々参加（6名）
- ・口腔体操（毎日朝夕） 毎回参加（30名） 半分以上参加（3名） 時々参加（6名）

- ・ベッドサイドリハビリ（毎日） 毎回参加（3名）

⑤離床への支援

- ・食 事

ア) 食事の場所

食堂（51名） 居室（2名：うちベッド2名） その他（0名）

イ) 福祉用具の使用状況

車椅子（保有62台・使用49台） 歩行器（保有13台・使用2台）

ギャジベッド（保有62台・使用62台）

- ・排 泄

ア) オムツ使用者のトイレ誘導の状況

常 時（50名：1日平均6回）

昼間のみ（50名：1日平均4回）

夜間のみ（0名：1日平均0回）

イ) オムツ交換及び体位交換の実施状況～紙オムツと尿とりパッド使用※紙パンツ除く

区分	対象人員	定時交換						随時交換				
		時分			回数	最高	最低	平均				
おむつ	常時	14人	5:00	14:00	19:00	3回	5回	3回	4回			
	夜間のみ	0人				0回	0回	0回	0回			
体位交換	褥瘡者	0人	3時間おきに体位交換						8回	8回	8回	8回
	その他	18人	8:00	10:00	12:00	14:00	18:00	22:00	2:00	7回	7回	7回

- ・入 浴 ※対象者に対して、実際に入浴等を行った回数の合計

	対象者	入浴日	回数
特 浴	51名	月・火・水・木・金・土	2回
清 拭	0名	月・火・水・木・金・土	2回

⑥ケアカンファレンス等の実施状況

	開催数	出席者
ケアカンファレンス	33回	介護支援専門員・看護職員・管理栄養士・ケアワーカー・入居者
モニタリング	12回	介護支援専門員・介護課長・介護副課長

⑦班長会議の開催状況

	開催数	出席者
班長会議	10回	介護支援専門員・介護課長・介護係長・班長

⑧クラブ活動・行事参加の状況

クラブ・サークル名	1回当たり平均参加人員	開催状況	担当職員名
小グループ活動 手作業等活動	35～40名	2ヶ月に1回	ケアワーカー
歌・合奏のリハビリ	15～20名	週1回	理学療法士
法人行事活動	30～40名	6ヶ月に1回	ケアワーカー他

9 研修生等の受け入れ状況

依頼先等の名称	受入れ人員	受入れ日数	主な実習内容
三次高等技術専門学校	1名	10日間	介護実習

10 待機者の状況

介護度	住所地	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	同一市町内	0	0	4	8	72	38	12	134
	同一市町外	0	0	0	0	9	3	2	14
その他	広島市	0	0	0	0	0	1	0	1
	福山市	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他市町	0	0	0	0	0	2	0	2
合計		0	0	4	8	81	44	14	151

11 入所判定会議の開催状況

	開催数	出席者
入所判定会議	12回	施設長・副園長・次長・介護支援専門員・介護課長・看護課長

12 退所者の状況（令和3年度）

退所者数		7人	
内訳	死亡	5人	○死因：老衰ほか
	入院	2人	○3ヶ月未満： 人 ○3ヶ月以上： 2人
	他施設入所	0人	
	その他	0人	○具体的内訳

13 苦情処理の状況（令和3年度）

区分	サービス内容関係	利用料関係	その他	計
R3.4.1～R4.3.31 受付件数	0	0	0	0
上記処理済件数	0	0	0	0

4) 短期入所生活介護事業所相扶園 事業報告

①利用者の状況①～延べ利用人数(2,020人)

4月(156人) 5月(167人) 6月(176人) 7月(148人) 8月(191人)
 9月(201人) 10月(196人) 11月(163人) 12月(173人) R3.1月(171人)
 R3.2月(109人) R3.3月(151人)

②利用者の状況②～稼働率(8床ベース)

4月(65.0%) 5月(67.3%) 6月(73.3%) 7月(59.7%) 8月(77.0%)
 9月(83.8%) 10月(79.0%) 11月(67.9%) 12月(69.8%) R3.1月(69.0%)
 R3.2月(47.8%) R3.3月(55.6%)

③利用者の介護度状況(年間実人数)

要支援2(1名) 要介護1(5名) 要介護2(9名) 要介護3(8名)
 要介護4(9名) 要介護5(1名)

④苦情処理の状況(令和3年度)

区分	サービス内容関係	利用料関係	その他	計
R3.4～R4.3受付件数	0	0	0	0
上記処理済件数	0	0	0	0

※その他、提供するケア、各種クラブ、行事活動等は特別養護老人ホーム相扶園と同様の
 ため省略。

3 ビハーラ相扶

1) 事業実績

入居者状況(1ユニット・2ユニット:18名) R4年3月31日現在

*平均年齢

男	85.5歳
女	87.1歳
平均	86.9歳

*入退所者状況

5月退所	2名(在宅復帰・長期入院)
5月入所	1名(自宅より)
6月入所	1名(自宅より)
9月退所	1名(長期入院)
10月入所	1名(自宅より)
11月退所	2名(入院中の死去・長期入院)
11月入所	1名(自宅より)
1月退所	1名(長期入院)
2月入所	1名(自宅より)

*要介護区分

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
3	5	8	2	0

*認知症高齢者の日常生活自立度

I	II a	II b	III a	III b	IV	M
0	0	5	10	1	1	1

*入居者の日常生活状況

介護状況	食 事				排 泄			
	自立	見守り	一部介助	全介助	自立	見守り	一部介助	全介助
人数	15	0	3	0	6	2	6	4
割合 (%)	83	0	17	0	33	12	33	22

介護状況	着脱衣				入 浴			
	自立	見守り	一部介助	全介助	自立	見守り	一部介助	全介助
人数	7	0	8	3	0	3	7	8
割合 (%)	39	0	44	17	0	17	39	44

介護状況	歩 行(ホーム内)				歩 行(ホーム外)			
	自立	見守り	一部介助	全介助	自立	見守り	一部介助	全介助
人数	9	2	4	3	4	2	10	2
割合 (%)	49	12	22	17	22	12	54	12

*ADL の状況

排泄・・・リハビリパンツ使用者 14 名 失禁パンツ使用者 2 名 布パンツ 2 名
 紙おむつ使用者 0 名 トイレ誘導(声掛け含む) 12 名
 歩行・・・杖(手引き)歩行 3 名 シルバーカー 4 名 独歩 9 名
 長距離車椅子 8 名 常時車椅子 2 名

*行事実施状況

実施日	内 容	人 数	備 考
4 月 11 日	芝桜見物(七塚方面)	15 名	合同ユニット
4 月 20 日	チューリップ見物(丘陵公園)	4 名	合同ユニット
4 月 25 日	個別外出 墓参り(七塚)	1 名	1 ユニット
5 月 3 日	前庭でおやつ・レク(ヒール相扶)	8 名	2 ユニット
5 月 4 日	前庭でおやつ・レク(ヒール相扶)	7 名	1 ユニット
5 月 16 日	ゲーム大会(ヒール相扶)	7 名	1 ユニット
5 月 16 日	カラオケ大会(ヒール相扶)	8 名	2 ユニット
5 月 19 日	ドライブ(口和方面)	6 名	合同ユニット
5 月 19 日	ドライブ(ふるさと巡り)	5 名	合同ユニット
5 月 25 日	ドライブ(三次方面)	2 名	合同ユニット
5 月 25 日	ドライブ(慈照会の菖蒲)	5 名	合同ユニット
5 月 27 日	個別外出 墓参り(七塚)	1 名	1 ユニット
6 月 1 日	玉ねぎ収穫(ヒール畑)	2 名	合同ユニット

実施日	内 容	人 数	備 考
6月5日	ドライブ(板橋、上原)	2名	合同ユニット
6月21日	おはぎ作り(ビハーフ相扶)	2名	合同ユニット
6月22日	ドライブ(三日市方面)	2名	合同ユニット
6月29日	個別外出 墓参り(七塚)	1名	1ユニット
7月2日	半夏柏餅作り(ビハーフ相扶)	4名	合同ユニット
7月7日	七夕行事(ビハーフ相扶)	17名	合同ユニット
7月8日	個別買い物(市内)	1名	2ユニット
7月10日	小グループ外出(上野公園・ゆめさくら)	3名	合同ユニット
7月11日	個別買い物(ジョイフル花屋)	1名	2ユニット
7月15日	小グループ外出(ゆめさくら)	8名	2ユニット
8月26日	ドライブ(庄原市内)	3名	合同ユニット
8月27日	スィカ割り(ビハーフ相扶)	17名	合同ユニット
8月29日	個別外出 墓参り(七塚)	1名	1ユニット
9月6日	花火(ビハーフ相扶前庭)	12名	合同ユニット
9月12日	個別外出 墓参り(西城)	1名	2ユニット
9月17日	ビハーフ相扶敬老会(ビハーフ相扶)	16名	合同ユニット
9月19日	ドライブ(山内方面・彼岸花見物)	6名	1ユニット
9月20日	おはぎ作り(ビハーフ相扶)	5名	合同ユニット
9月27日	バーベキュー(ビハーフ相扶前庭)	16名	合同ユニット
9月29日	個別外出 墓参り(七塚)	1名	1ユニット
10月5日	ドライブ(三良坂~庄原)	3名	合同ユニット
10月9日	ドライブ(本町方面)	1名	1ユニット
10月19日	個別対応(三次~庄原)	1名	1ユニット
10月20日	ドライブ(上野池)	2名	合同ユニット
10月20日	コスモス見物(上原)	4名	合同ユニット
10月22日	個別外出 墓参り(七塚)	1名	1ユニット
10月29日	屋内大運動会(ビハーフ相扶)	15名	合同ユニット
11月4日	ビハーフ相扶避難訓練(ビハーフ相扶)	14名	合同ユニット
11月6日	紅葉ドライブ(多門寺・山内駅)	4名	2ユニット
11月21日	ドライブ(庄原市内)	4名	合同ユニット
12月2日	ドライブ(山内方面)	3名	合同ユニット
12月12日	ドライブ(山内方面)	3名	合同ユニット
12月18日	ビハーフ相扶忘年会(ビハーフ相扶)	17名	合同ユニット
12月22日	ドライブ(七塚~庄原駅)	5名	合同ユニット
12月22日	夜間ドライブ(イルミネーション)	6名	合同ユニット
1月6日	書初め(ビハーフ相扶)	9名	2ユニット
1月7日	書初め(ビハーフ相扶)	5名	1ユニット
1月20日	ドライブ(ごんぼ・2デイ・ゆめさくら)	2名	1ユニット
1月21日	ドライブ(ごんぼ・庄原駅・上野公園)	2名	1ユニット
1月21日	ドライブ(ごんぼ牧場)	3名	2ユニット
1月22日	ドライブ(ごんぼ・庄原駅・上野公園)	3名	1ユニット
2月3日	節分行事(ビハーフ相扶)	16名	合同ユニット
2月26日	ドライブ(山内駅、ラッピング列車見物)	1名	1ユニット
3月2日	雛祭り行事(ビハーフ相扶)	15名	合同ユニット
3月3日	おやつ作り(ビハーフ相扶)	2名	1ユニット
3月10日	こんにゃく作り(ビハーフ相扶)	5名	合同ユニット
3月19日	カーブデザイン自動車見物ドライブ	6名	合同ユニット
3月30日	花見ドライブ(三良坂・上野池)	6名	合同ユニット

◆家族会

新型コロナウイルス感染予防対応のため開催せず

アンケート実施 18 件（令和 3 年 12 月 25 日開催の運営推進会議で報告する）

◆運営推進会議

R3 年 5 月 15 日(土曜日)中止 R3 年 7 月 31 日(土曜日)

R3 年 9 月 25 日(土曜日)中止 R3 年 11 月 19 日(土曜日)

R3 年 12 月 25 日(土曜日) R4 年 1 月~予定 中止

*外部評価は 12 月の運営推進会議での意見をまとめた書面を送付し同意いただく形とした

(2) 会議・職場内研修

◆名 称 ケア会議（ミーティング）

参加者 管理者・ケアワーカー等

内 容 各業務担当報告・モニタリング・リスクマネジメント・研修報告
身体拘束等の適正化のための対策と検討等

実施日 毎月 1 回（5 月・6 月・8 月・3 月以外は書面で周知事項を共有する形をとる）

名 称	実 施 日	実 施 日
合同ケア会議	4 月 28 日	10 月 25 日
	5 月 31 日	11 月 26 日
	6 月 27 日	12 月 28 日
	7 月 29 日	1 月 28 日
	8 月 27 日	2 月 25 日
	9 月 27 日	4 月 3 日(3 月分)

◆名 称 職場内研修

参加者 管理者・ケアワーカー・管理栄養士・訪問看護師等

内 容 下記参照

実施日 月 1 回

研修内容	研修担当	実施日	研修内容	研修担当	実施日
・研修報告 令和 3 年度介護報酬改定	早田	4 月 28 日	・感染症	山西 Ns 貞末	11 月 1 日
・ケアプラン	田中	5 月 28 日	・看取り介護	松村	11 月 26 日
・食中毒	本藤管理 栄養士	7 月 26 日	・成年後見制度	井上	12 月 28 日
・高齢者虐待	定丸	7 月 29 日	・介護事故、 ヒヤハット	迫	1 月 28 日
・認知症	世応	8 月 27 日	・R3 年度目標他	早田	2 月 25 日
・接遇	安藤	9 月 27 日	・救急対応	白銀	4 月 4 日

- ◆名 称 医療勉強会
 参加者 講師：山西看護師 ケアワーカー
 内 容 下記参照
 実施日 月 1 回（感染症対策もあり毎月の実施にはならなかった）

実施日	研修内容
10月11日	緊急対応について
11月29日	服薬介助について

9 居宅サービスの状況

※実績の表中の数値について、特に表記のない場合は、年間「のべ人数」「のべ回数」を集計しています。

1) 相扶の郷居宅介護支援事業所・庄原市老人介護支援センター相扶園

介護支援専門員（常勤）を増員し、地域からの様々な要望に応えられるよう体制を強化しています。特定事業所加算を取得する事業所として、24時間連絡体制や事業所内の情報共有や地域包括支援センターとの連携に力を入れています。

老人介護支援センターでは、実態把握を通じて、介護保険や他のサービスの利用の調整を行い、地域生活を支援しています。担当地域の民生委員児童委員協議会への参加や生きがい教室を通じて、利用者との関係づくりをすすめ、必要な方へ福祉サービスの紹介や調整を行っています。地域包括支援センター、民生委員等からの相談、協力依頼への積極的に対応しています。

【サービス実施状況】居宅介護支援（予防を除く）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H29年度	426	563	269	98	87	1,443
H30年度	363	578	259	94	93	1,387
R元年度	304	500	267	118	65	1,254
R2年度	318	517	259	154	39	1,287
R3年度	360	584	244	183	26	1,397

【サービス実施状況】老人介護支援センター

相談実績

	件数	相談者				
		本人	家族	関係機関	その他	
電話相談	60	3	14	36	7	
面接相談	訪問	58	36	15	7	0
	来所	6	0	4	0	2
合計	124	39	33	43	9	

相談内訳 のべ件数

相談内容	件数	相談者			
		本人	家族	関係機関	その他
介護保険サービス	104	37	26	34	7

認知症相談	6	0	1	2	3
福祉用具相談	9	2	1	6	0
虐待相談	1	0	0	1	0
成年後見制度相談	0	0	0	0	0
上記以外の相談	31	8	6	11	6
合計	151	47	34	54	16

2) 庄原市デイサービスセンター相扶園

要介護者の利用がほとんどですが、要支援者などの介護予防サービスや社会参加サービスの受け入れも行っています。認知症の利用者も多く、その能力に応じた活動プログラムへの参加を促し心身機能維持に取り組むと共に、利用者家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ります。また、養護老人ホームの外部サービス利用型サービスや障害福祉サービスの基準該当サービスも実施しています。

【サービス実施状況】

		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
H 30 年 度	介護保険	0	0	1,012	1,626	1,410	210	175	4,433
	養護(特定)	0	0	441	1299	599	22	54	2,415
	障害通所	-	-	-	-	-	-	-	418
	計	0	0	1,453	2,925	2,009	232	229	7,266

※障害通所：日中一時支援・生活介護（機能訓練）

		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
R 元 年 度	介護保険	0	61	819	1,464	1,137	387	69	3,937
	養護(特定)	0	155	430	1,304	859	150	0	2,898
	障害通所	-	-	-	-	-	-	-	470
	計	0	216	1,249	2,768	1,996	537	69	7,305

※障害通所：日中一時支援・生活介護（機能訓練）

		要支援	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
R 2 年 度	介護保険	11	181	295	1,405	1,220	287	0	3,399
	養護(特定)	0	0	290	1296	966	44	0	2,596
	障害通所	-	-	-	-	-	-	-	454
	計	11	181	585	2701	2186	331	0	6,449

※障害通所：日中一時支援・生活介護（機能訓練）

		事業対 象者等	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
R 3 年 度	介護保険	59	265	459	1,399	991	215	0	3,388
	養護(特定)	0	0	422	1,190	699	24	0	2,335
	障害通所	374	-	-	-	-	-	-	374
	計	433	265	881	2,589	1,690	239	0	6,097

※障害通所：日中一時支援・生活介護（機能訓練） 対象者は事業対象者等へ集計

3) 訪問入浴介護事業所相扶園

庄原市・三次市、安芸高田市エリアから利用希望があります。サービスの特性上、重度者が多く、医療との連携も重視してサービスを行っています。また、介護保険のサービス利用者だけでなく、庄原市、三次市の地域生活支援事業として障害者・児へのサービス提供を行っています。

【サービス実施状況】

	介護保険							障害	総合計
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		
H29年度	0	0	0	0	137	268	696	-	1,109
H30年度	0	0	7	4	115	288	681	-	1,095
R元年度	0	0	0	27	115	357	550	139	1,188
R2年度	0	0	0	20	141	283	532	137	1,113
R3年度	0	0	13	34	105	276	479	212	1,119

※「障害」は、庄原市、三次市の地域支援事業で行う訪問入浴サービス。

4) 訪問介護事業所相扶園

介護保険サービスと障害福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護・移動支援）等、幅広い対象者へサービスを提供し、通院等乗降介助、自家用自動車による運送事業（運輸局許可）も行っています。併設の養護老人ホーム内での訪問介護も行います。

【サービス実施状況】 介護保険関係利用者

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
H29年度	377	258	360	900	502	360	30	201	2,988
H30年度	526	60	272	388	763	169	33	120	2,331
R元年度	303	96	215	330	848	211	114	34	2,151
R2年度	112	7	176	445	425	11	259	26	1,461
R3年度	107	0	113	400	293	6	185	14	1,118

※障害サービスを除く

5) 訪問看護ステーション相扶

庄原市、三次市、世羅町という広域エリアで在宅療養している高齢者を中心に訪問しています。訪問延べ数も前年度から17%増となっており、医療依存度の高い人や看取り期にある利用者も多く、さまざまなニーズに対応し質の高い看護を提供しています。また、備北圏域の他の訪問看護事業所との情報交換や研修などの機会を設け、連携しています。引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に尽力し、利用者のより良い環境提供に努めています。今後も費用対効果を評価・修正しながら、電子カルテの導入やサテライト化など、時代に合わせた経営戦略を立てていきたいと思っています。

【サービス実施状況】

介護保険関係

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
H29年度	0	38	181	380	277	218	92	773	1,959
H30年度	0	27	249	464	455	227	143	434	1,999
R元年度	38	1	284	488	442	270	459	244	2,226
R2年度	0	13	190	481	400	338	184	306	1,912
R3年度	52	87	84	622	589	648	330	401	2,813

平成30年度 医療保険関係

保険種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国保	37	41	51	63	47	28	34	34	29	35	22	33	454
社会保険	9	5	5	10	15	15	5	10	9	4	4	6	97
後期高齢	25	21	18	20	22	43	41	53	26	31	24	62	386
計	71	67	74	93	84	86	80	97	64	70	50	101	937

令和元年度 医療保険関係

保険種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国保	30	29	29	29	31	29	26	29	29	22	22	27	332
社会保険	5	4	5	14	13	12	15	12	13	13	12	15	133
後期高齢	36	38	56	29	39	23	35	32	50	45	29	41	453
計	71	71	90	72	83	64	76	73	92	80	63	83	918

令和2年度 医療保険関係

保険種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国保	15	25	17	25	21	27	35	26	24	21	14	29	279
社会保険	14	7	11	10	8	10	8	8	22	21	14	17	150
後期高齢	67	53	59	28	45	34	29	31	43	31	60	54	534
計	96	85	87	63	74	71	72	65	89	73	88	100	963

令和3年度 医療保険関係

保険種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国保	27	25	28	25	32	35	32	45	44	43	54	46	436
社会保険	14	14	24	10	12	13	14	11	17	9	10	15	163
後期高齢	49	53	71	51	38	32	41	52	52	32	37	50	558
計	90	92	123	86	82	80	87	108	113	84	101	111	1157

6) 庄原市デイサービスセンター第二相扶園・第二相扶の郷居宅介護支援事業所

デイサービスでは、心身機能の低下を防止するため、栄養や口腔機能、身体や認知機能等の低下を防ぐプログラムに力を入れ、提供しています。身体機能を防ぐための機能訓練はもちろんですが、創作活動や四季折々の行事を通じて認知機能低下防止対策を行っています。また、栄養不足や栄養の偏りからもフレイル（虚弱・老衰などと訳される）状態に陥りやすいことから、毎月の体重測定やデイサービス利用日に夕食のお弁当を持って帰れる第二相扶園独自のサービスを行っています。

相扶生きがい教室と連携して事業対象者の認定を受けられた方々を受け入れ、運動プログラムなどの提供を行っています。

転倒・骨折や低栄養、誤嚥性肺炎等からなる要介護状態の悪化を防ぎ、住み慣れたご自宅で自立した生活を継続していただくため、理学療法士などの専門職とも連携しながら支援しています。

居宅介護支援では、各サービス事業所や地域包括支援センター、介護保険係等との連携や介護支援専門員協議会の活動へ参加し、さまざまな研修会の企画・運営に取り組んでいます。また、相扶生きがい教室の運営や地域サロン、民生委員協議会、自治会の集会などへ積極的に参加してより良い関係づくりに力を入れています。

【サービス実施状況】 デイサービス

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
H29年度	492	301	1,349	1,153	1,962	924	860	93	7,134
H30年度	1,094	215	871	560	2,423	932	623	372	7,090
R元年度	1,011	232	1,124	1,205	1,844	636	668	353	7,073
R2年度	868	213	793	1,991	1,809	858	827	188	7,547
R3年度	1,042	305	883	2,207	2,010	1,186	967	124	8,724

【サービス実施状況】 居宅介護支援

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H29年度	53	35	61	15	28	192
H30年度	47	47	78	10	52	234
R元年度	79	81	81	13	56	310
R2年度	91	99	76	27	37	330
R3年度	95	68	57	36	26	282

7) デイサービスセンター三次相扶園・三次相扶の郷居宅介護支援事業所

デイサービスでは、リハビリ専門職（理学療法士）による、運動プログラムを立案し、ご本人の状態に合ったリハビリを提供しています。3ヶ月に1度、見直しを行い自立支援に向けた介護に力を入れています。

新型コロナウイルス感染防止のため、これまで通りの交流はできませんが、地元の保

育所や小学校に、日中の活動で作成した雑巾や折箱を寄贈し、園児や児童からお礼の手紙やプレゼントをいただき、ご利用者の生きがい活動にも力を入れています。居宅介護支援では、地域包括支援センターと連携し、家族支援全体に支援の必要な方等への対応も行っています。

【サービス実施状況】 デイサービス

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総合計
H29年度	435	429	1,171	1,446	1,193	306	529	5,509
H30年度	441	293	997	1,454	942	404	456	4,987
R元年度	348	441	1,041	2,078	1,009	182	264	5,363
R2年度	257	366	959	2,236	803	86	209	4,916
R3年度	224	283	1,218	2,340	574	111	115	4,865

【サービス実施状況】 居宅介護支援

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H29年度	196	147	104	40	5	492
H30年度	196	170	89	47	0	502
R元年度	144	200	72	63	0	479
R2年度	139	230	54	47	8	478
R3年度	158	213	49	39	9	468

8) 小規模多機能ホーム本町相扶園

小規模多機能居宅介護は、「通い」を中心に「訪問」「宿泊」を柔軟に組み合わせながら在宅生活の支援や機能訓練を行うサービスです。

当ホームでは、地域みなさまの様々なご支援をいただき、自治会との合同防災訓練、清掃活動や、幼稚園との交流、ショッピングセンターや公園への外出等、新しい生活様式に合わせながら充実したプログラムを行っています。

【サービス提供状況】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合計
R元年度	0	23	50	79	68	16	21	257
R2年度	0	35	38	83	78	24	11	269
R3年度	0	27	24	95	94	31	0	271

※月毎の利用者実人員の合計人数

9) 訪問給食事業所相扶園

市の委託事業として、一人暮らしの方や障害のある方の自宅へ食事の配送と安否伺いを行っています。最近では民間給食サービスやコンビニエンスストアでも食事配送を行うサービス・業者もあり、当会では、疾病に対応した食事（減塩食や腎臓食等）や見守りが特に必要なご利用者へのサービス提供が主になっています。デイサービスやヘルパ

ーを利用されている方は市のアセスメント調査により中止とされ、大幅な減少が見られます。中止となられたご利用者の中で希望された方に、自己負担でサービス提供を継続しております。

【サービス提供状況】

	実施日数	一般食	減塩食	糖尿食	腎臓食	透析食	膵臓食	潰瘍食	総合計
R2年度	205	3,256	199	0	0	143	0	314	3,256
R3年度	204	833	0	0	0	0	0	102	935

*令和3年度の一般食には、自己負担のご利用分の102食を含みます

10) 光寿保育園

庄原市子ども・子育て支援事業計画に基づき、育児休業明けの円滑な保育利用の確保を行うことを条件として、事業所内保育事業（小規模型B型）の認可を請け、子どものための教育・保育給付の支給認定を受けた児童の保育、また、独自に一時預かり保育等のサービスも行っています。令和3年度は従業員枠5名、地域枠2名でスタートし、6月に1名の転所はありましたが、8月より地域枠に順次入所があり、さらに一時預かりの利用と合わせて最多で11名の児童数でした。小規模保育施設のメリットを生かし、個人差に留意しながら発達をよく見極め、離乳や歩行の完成、発語の意欲を育てる等、適切な時期に獲得することができるように取り組んでいます。

その他、必要に応じて、児童の転所先や保健師、発達支援センター等の地域の関係機関とも連携を取りながら保育を行っています。

	年齢別利用者数（実人員）				年齢別利用者数（のべ人数）			
	0歳児	1歳児	2歳児	合計	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	1	4	3	8	17	83	52	152
5月	1	4	3	8	17	72	41	130
6月	1	4	2	7	17	68	33	118
7月	1	4	2	7	22	85	30	137
8月	3	4	1	8	46	64	20	130
9月	4	4	2	10	73	81	22	176
10月	4	4	3	11	85	83	25	193
11月	4	4	2	10	81	81	22	184
12月	5	4	1	10	84	72	20	176
1月	4	4	1	9	77	64	19	160
2月	4	4	1	9	69	62	18	149
3月	4	4	1	9	89	61	19	169
合計	36	48	22	106	677	876	321	1,874

※令和2年度 実績 合計 1,327

11) 相扶の郷相談支援事業所（計画相談・一般相談・障害児相談）

障害福祉にかかわる相談を全面的に受けています。一般相談では、サービス利用にかかわるものでなく、在宅での生活上の不安や困りごとなどが多い状況です。その他、精神障害のかたから生活上での不安の相談、（高齢）保護者からの今後の支援の事などの相談が多くなりつつあります。障害福祉サービスに必要となる、計画相談の契約者（48名）、利用者（33名）には一般の就労に就かれた方、介護保険に移行された方がおられます。庄原市、市内関係者と地域生活支援拠点等の整備について連携を取っています。

- 庄原市障害者支援事業所協議会 相談支援部会 偶数月
- 庄原市相談支援事業所連絡会 奇数月
- ※ともに情報交換と地域生活支援拠点整備についての協議
- 障害関係の連携会議の参加（精神、閉じこもり等） 年数回

【サービス提供状況】 一般相談

相談支援等を行った件数

相談者	件数
身体障害	44
知的障害	239
精神障害	290
発達障害	13
重症心身	0
高次脳機能障害	34
その他	0
合 計	620

支援内容

内 容	件数
福祉サービスの利用等に関する支援	236
障害や病状の理解に関する支援	88
健康・医療に関する支援	72
不安の解消・情緒安定に関する支援	44
保育・教育に関する支援	11
家族関係・間関係に関する支援	60
家計・経済に関する支援	87
生活技術に関する支援	62
就労に関する支援	162
社会参加余暇活動に関する支援	1
権利擁護に関する支援	27
その他	86
合 計	936

12) あんしんタクシー（福祉タクシー）

タクシーのご利用者は買い物、通院が主な目的です。中には居宅内での移動介助を必要とする方もおられリクライニング車イス、ストレッチャーを使用することもあり、介護職員初任者研修を修了したドライバーが移動介助も併せて行っています。さらに、地域医療連携室からの依頼により退院、近隣地域への転院の利用もあります。

また、庄原特別支援学校のスクールバス（比和コース）の委託を受け添乗員とともに、児童1名を乗せ週3回運行しています。

【サービス提供状況】 輸送実績報告書より抜粋

項 目	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業用自動車車両	3 台	3 台	3 台	3 台
従業員数	6 人	6 人	6 人	7 人
走行距離（k m）	62, 308	50, 437	51, 936	55, 823
運行回数（回）	3, 250	4, 058	3, 687	2, 347
輸送人員（人）	4, 939	4, 914	5, 202	3, 405